

平成29年度 施策評価シート（平成28年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち
 施策 05 交通安全の推進
 主管課： 交通防災課
 関係課： 建設課、学校教育課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 交通事故の少ないまちをつくる。
------------------------	--------------------------------------

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

人口千人当たりの交通事故発生件数（年間）						（件）	交通防災課
基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）		
3.00	2.23	2.40	2.30	2.20	2.80		
向上指針	下がると良い	（状況）前年度と比較してほぼ横ばい状態ですが、目標値は達成しています。 （原因）交通危険個所にLED防犯灯（照度確保）やカーブミラー及び注意喚起の看板等の設置を進め、継続的に街頭立哨等の啓発活動を実施した結果と考えます。					
対前年度	横ばい						
目標達成度	達成						
次年度課題	課題としない						

基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）		
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
向上指針							
対前年度							
目標達成度							
次年度課題							

基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）		
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
向上指針							
対前年度							
目標達成度							
次年度課題							

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H26年度 決 算	H27年度 決 算	H28年度 決 算	H29年度 予 算	H30年度 見 込
事業費合計	33,314	33,385	31,433	57,497	26,656
人件費	0	0	4,239	0	0
トータルコスト	33,314	33,385	35,672	57,497	26,656

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
01 交通安全施設等の整備	低下	向上				17,314	17,114	15,191	40,545	9,704
02 交通安全意識の向上	横ば	低下				16,000	16,271	16,242	16,952	16,952

5 施策全体の取組状況と課題

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

幼児、児童、中高生及び高齢者の事故防止のため、交通安全に対する啓発活動を継続し、特に、自転車のマナーについて、市民全体への重点的な啓発に努めます。 また、引き続き、学校・行政・警察による通学路の安全点検や危険箇所への対策を実施するとともに、主要交差点等への信号機等の設置について、警察に働き掛けていきます。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

交通事故の減少を図るため、通学路等の交通危険箇所についてLED防犯灯やカーブミラー等の安全施設の整備を行い道路の安全性を高めました。また、街頭キャンペーンや幼稚園及び小学校での交通安全教室を実施し交通ルールやマナーの向上に取り組みました。なお、引き続き通学路の安全点検を行い、危険箇所への信号機等の設置について警察に働き掛けてまいります。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題なし
	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減

次年度の方向性（当該年度の全庁政策会議での決定事項）

子どもや高齢者の事故防止のため、交通安全に対する啓発活動を継続していきます。新たに、中学生に対する交通安全教室を実施し、交通ルールの遵守・マナーの向上を図ります。 また、引き続き、学校・行政・警察による通学路の安全点検や危険箇所への対策を実施するとともに、危険箇所への信号機等の設置について、警察に働き掛けていきます。	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減